

民生委員児童委員・体験談

【心の交流】



民生委員になってちょうど一年目、まだ新米の時のことでした。

前任の民生委員から、「3年前にご主人を亡くされ、一人暮らしをしている高齢の方がいます。」と連絡があり、早速ご自宅を訪問しましたが、開口一番「心配はいらないから。」と門前払いされがっかりしてしまいました。

それでも心配で、何回もご自宅前を通るうちにお会いすることが出来るようになり、その度にお声かけをして、少しずつ仲良くなりました。

昔の話、大好きな草花の話、大好きだったおじいちゃんの話など、沢山のお話をうかがいました。

『一人暮らし登録』も時間がかかりましたが、「登録していれば安心なのね。」と納得してくださり、「もう一人ではないのね。」と心を開いてくださいました。

「皆で見守るからね、大丈夫だからね、安心してね。」と話しました。

短歌がご趣味で、仲良くしていただくうちに、私に、「今日は元気がないねえ。」と、素敵な短歌を書いてくださいました。

※**精一杯頑張った、きっと あした しあわせひとつ、こまることはおこらない**※

今も玄関に飾り大事にしています。このようなお付き合いも民生委員をしているから出来ることです。元気と幸福、達成感を与えてくれてありがとう。

地域の皆様に支えられて頑張っています。本当に感謝、感謝の毎日です。



平成30年7月豪雨被災地ボランティア活動支援事業

市社協は、鎌倉市と協働で、平成30年7月西日本を中心とした豪雨による被災地支援のためボランティア活動をされた市民、市内在勤・在学者、市民活動センター利用登録団体会員を対象として次の経費を助成しています。

ボランティア活動保険料(全社協の保険) 1人510円

被災地までの交通費等1人5,000円、ただし、5人以上での車両運行の場合 1団体20,000円

活動終了後、被災地の災害ボランティアセンター発行の活動証明書を添えて本会に申請してください。詳細は、ホームページをご覧ください。

かまくらささえあい福祉プランの策定にむけて

市社協と鎌倉市は、平成27年度から、市社協が策定する「地域福祉活動計画」と鎌倉市が策定する「地域福祉計画」を一体化させた「かまくらささえあい福祉プラン(以下、福祉プラン)」を策定し、地域福祉を推進してまいりました。

社協だより5月号にも掲載いたしましたように、現在、次期計画(平成31年度より)の策定に向けて多くの市民の皆さま、団体の方々等のご意見をお聴きしながら改定作業を進めていますが、5月25日に開催いたしました「かまくらささえあい福祉プラン推進等委員会(以下、推進等委員会)」において鎌倉市から次の提案がありました。

鎌倉市からの提案は、国が示した「地域共生社会の実現」の方針を受け社会福祉法が改正され、地域福祉計画の策定が市町村の努力義務として位置づけられたこと、また、法改正により、計画に盛り込むべき事項も福祉分野以外の分野との連携など、広がりを持たせた計画とさせる必要があり、推進等委員会での議論だけでは、地域福祉計画の策定が難しいことなどから、地域福祉計画は、福祉プランと切り離して策定したいというものでした。

推進等委員会では、この提案を了承し平成31年度からスタートする次期福祉プランについては、市社協の地域福祉活動計画として策定することにいたしました。

なお、鎌倉市には、今後も福祉プランの策定、円滑な推進にご協力をいただくため、推進等委員会の委員として参加していただくとともに、次期福祉プランや福祉プラン策定の過程で出された意見等については、今後策定する市の地域福祉計画に役立てていただくことといたします。

今後とも、次期福祉プランが、より良い計画になるように、推進等委員会で議論を重ねるとともに、改めて各地区の皆さまのお声を聴かせていただくため地区懇談会を開催させていただく予定ですので、ご協力をお願い致します。

※地域共生社会とは制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会



鎌倉市ボランティア連絡協議会を知っていますか?

鎌倉市ボランティア連絡協議会には、障がい者支援・アトラクション提供など目的別に分かれて63の団体が登録しています。

お互いの活動を知り、協力し合う事で鎌倉市のボランティア活動を縁の下で支え、盛り上げています。

平成30年度から「ボランティア倶楽部」としてグループ・団体の垣根を超えて気軽に参加できる活動を始めてみました。

初日は、市内福祉施設へ寄付するウエス作りと飛び込みで依頼された高齢者の繕い物を12名で作業しました。

7月は9月2日(日)に開催する、「第38回鎌倉福祉まつり」への協力のための準備作業を行いました。



年金で暮らせるホームです

軽費老人ホーム鎌倉静養館

稲村ガ崎3-13-53
0467(22)3245

直接
お申込みを!



社会福祉法人 鎌倉静養館

～市民のみなさまの暮らしを支えます～

介護保険事業

特養鎌倉静養館
短期入所生活介護
訪問介護
由比ガ浜居宅支援センター

通所介護

ケアセンターやまざくら
ケアセンターりんどう(認知症対応型)
材木座あじさいの家(小規模多機能型)
地域包括支援センター(なんでも相談)

2018年4月オープン!!

鎌倉おなり保育園(認可保育園)

御成町2-5
0467(23)5430

鎌倉駅から
ゆっくり歩いて4分

